

科目名	単位数	学年	必修・選択	対象学科	備考
世界史 A	2	1	必修	普通科 国際人文科	

### 1. 科目概要および目標

- (1) 人類が勝ち得てきた権利と自由を尊重する精神について、歴史を通してその成立過程を認識させるとともに、生徒自身が今後の人生に役立てるような考察を行わせる。
- (2) 世界史において、各地の文化や生活を学ぶことを通して異文化理解に努め、人類全てがともに生きる世界を構築することの重要性を学ばせる。
- (3) 過去に生きている人間も現在の人間と同じような感情や思考であることを理解させ、人類に共通する道徳観や倫理観を考察させながら、社会で主体的に生きる人間を育てる。

### 2. 成績評価

中間テスト・期末テストなどの結果に、授業態度や提出物等の日常的な取り組みへの評価を加味して、総合的に行う。

定期テスト	60	%	その他テスト等	20	%	授業・提出物	20	%
-------	----	---	---------	----	---	--------	----	---

### 3. 使用教科書・教材

帝国書院 明解 世界史 A  
第一学習社 ダイアログ世界史図表

### 4. 授業の展開と形態

授業は基本的に講義形式で進める。各自で考察した結果を発表する機会も設けることがある。視聴覚教材も有効に用いる。

### 5. 学習方法

- (1) 基本的な読解力を育成するため、自ら教科書を読むことを指導する。
- (2) 推論する力を養うため、写真・地図などを参考に時代背景を読みとらせる学習をする。
- (3) 歴史的な事象と現在の我々の生活との関連を見いだせるような発問をすることによって、歴史的な思考を促す。

### 6. 履修上の留意点

- (1) 科目選択をする際考慮すべき事項  
1年必修
- (2) 就職・進学試験等と関連しての注意事項
  - ① 現代を生きる人間として要請される基本的な歴史感覚を養うことを目標とする。
  - ② まとまった文章を自ら読む姿勢を定着させることに留意する。

年間授業計画

那覇西高等学校

月	章	節	単元	配時
4月 5月 6月	第1部 <1章> 前近代の 諸文明	授業開き	授業開き (オリエンテーション)	1
		序説 人類の始まり	1 地球上に現れた人類と文明	
		1節 東アジアの文明	1 中国に生まれる統一国家	1
			2 東アジアのもう一つの勢力	1
			3 東アジアの国際的な大王朝	1
			4 諸民族によって統治された時代	1
		2節 南アジアの文明	1 数々の宗教が成立した南アジア	1
		3節 東南アジアの文明	1 外来文化を吸収した東南アジア	
		4節 西アジア・北アフリ カの文明	1 オリエントの古代文明	1
			2 イスラームの誕生と広がり	1
3 イスラームの栄光と分裂	1			
5節 ヨーロッパの文明	1 ヨーロッパ文明の源流	1		
	2 祈る人・戦う人・働く人	1		
3 まちとくにの発達	2			
6月	6節 南北アメリカの文明	1 独自の文明を築きあげた南北アメリカ	1	
		7節 ユーラシアの交流圏	1 ユーラシアを結ぶ陸の通・海の道	
7月 9月 10月	<2章> 一体化に 向かう世 界	1節 繁栄するアジア	1 モンゴル帝国のあとにおこった諸大国	1
			2 イスラーム諸王朝の繁栄	1
			3 明の繁栄	2
			4 清の繁栄	1
			5 交易で結びつく東アジア諸国	1
		2節 大航海時代と新たな 国家の形成	1 ヨーロッパのめざめ	2
			2 大航海時代の始まり	1
			3 ヨーロッパの新しい国際関係	2
			4 ヨーロッパ諸国の国づくりと文化の発展	1
			5 アジア・アフリカへ進出するヨーロッパ	1
9月 10月	<3章> 欧米の工 業化とア ジ ア諸国 の動 揺	1節 ヨーロッパとアメリ カの諸革命	1 イギリスから独立するアメリカ	1
			2 ヨーロッパ近代化の出発点フランス革命	1
			3 植民地のヨーロッパ 支配からウィーン体制へ	1
			4 フランス革命と社会生活の変化	
			5 大西洋を越えて広がる革命の波	1
			6 産業革命という大変革の開始	1
			7 資本主義の発展と社会主義の発生	
		2節 自由主義・ナショナ リズムの進展	1 1848年	1
			2 ”世界の工場” イギリス	1
			3 国民国家の発展と列強の成立	1
			4 ロシアの拡大と改革	1
			5 南北戦争と戦後の発展	1
			6 科学の世紀	1
		3節 アジア諸国の動揺	1 オスマン帝国の弱体化	1
2 侵略に抵抗するイスラーム諸国				
3 ムガル帝国の崩壊とインド大反乱	1			
4 東南アジアの植民地化				
4節 東アジアの大変動	1 東アジアと欧米列強	1		

11 月	第2部 <1章> 現代社会 の芽生えと 世界大戦	1節 現在につながる社会 の形成	2 アジアにおける工業化と日清戦争	1		
			3 東アジアをめぐる国際関係	1		
			4 孫文が導いた辛亥革命	1		
		12 月		2節 第一次世界大戦がも たらしたもの	1 大衆社会の出現	2
					2 世界を分割する帝国主義	
					3 世界の一体化と人口移動	
				3節 民族自決を求めて	1 ドイツの挑戦とバルカン半島の緊張	1
					2 総力戦となった第一次世界大戦	1
					3 ロシア革命と民族の問題	1
					4 ウィルソンとヴェルサイユ体制	1
4節 経済危機から第二次 世界大戦へ	5 ヨーロッパの荒廃と復興	1				
	6 アメリカの繁栄と大衆文化					
	1 中東・インドの民族運動	1				
	2 東アジアの民族運動	1				
	1 世界恐慌とローズヴェルト	1				
1 月	<2章> 冷戦から 地球社会へ	2節 冷戦への道のり	2 ファシズムの台頭	1		
			3 経済不況から日中戦争へ	1		
			4 ヒトラーの要求と第二次世界大戦	1		
			5 被害の拡大と戦争の終わり	1		
			6 新たな対立と協調の模索	4		
		3節 地球社会への歩み	2 対立する2つの陣営			
			3 達成されるアジアの独立			
			4 多極化する世界			
			5 中東戦争とイスラーム復興			
			6 アメリカ・ソ連の緊張と緩和			
2・ 3 月	まとめ	4節 持続可能な社会をめ ざして	1 ゆらぐアメリカと先進各国の変化	1		
			2 経済発展に取り組むアジア諸国	1		
			3 冷戦の終結と変わる世界構造	1		
			1 グローバル化する社会と経済	2		
			2 超大国アメリカと中東情勢			
			3 日本を取り巻くアジアの動き			
			4 地球的課題と解決への努力			
			課題研究	3		